

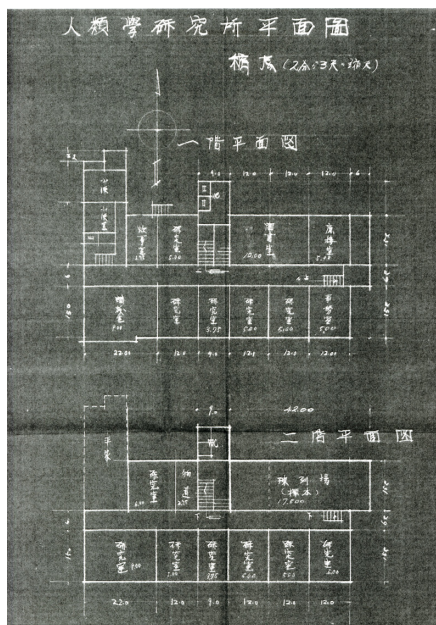
70周年アーカイブ資料



五軒家町に構想された人類学民族学研究所(出典:『南山学園史料集』12、p.32)



旧「ピオ十一世館」、後に「人類学研究所」となる



当初の平面図(出典:『南山学園史料集』6、p.9)



人類学・民族学研究所開所式(1949年9月1日)



人類学・民族学研究所の看板とともに



前列左から2番目が中山英司氏、3番目が初代南山大学長のアロイス・パッヘ氏、5番目が沼澤喜市氏。背景は当時の中学高校の校舎正面。中段には当時の英文、仏文の教員が列席している



大学第2代学長・人類研初代所長である沼澤喜市氏



東ニューギニアで調査をおこなう沼澤喜市氏(1964年9月)



早川正一氏



小林知生氏



浅井恵倫氏



人類学研究陳列室に三笠宮ご夫妻を迎えて(1964年11月21日)



人類学研究陳列室(1971年、撮影者:早川正一氏)



人類学研究陳列室(1980年8月28日)



人類学研究陳列室(撮影年不明)

(写真はすべて南山アーカイブス所蔵)